

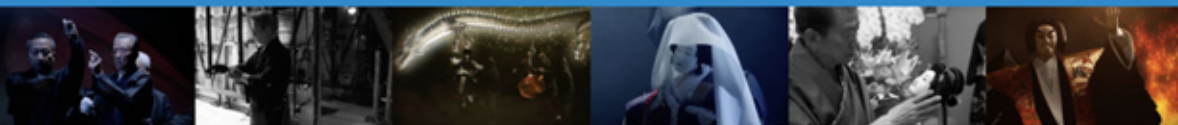
渡邊肇

人間浄瑠璃

Hajime Watanabe EXHIBITION

映像監督
堀部公嗣

映像十写真展

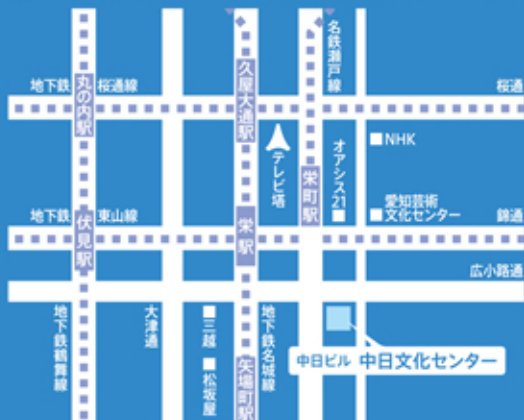


会期

2015年5月26日^火～5月31日^日
10時～18時 会期中無休(最終日は16時終了)
入場無料

会場

中日ギャラリー 中日ビル4階
栄中日文化センター内
名古屋市中区栄4-1-1中日ビル(栄地下街13番出口)



【電車でお越しの場合】

地下鉄東山線または、名城線「栄」駅下車。徒歩3分。
中央または東改札口から地下街13番出口を目安にお越しください。

「人間浄瑠璃」をテーマに、「いま」この時代に文楽に人生を懸ける人間達の姿を撮り続けているフォトグラファー渡邊肇

名古屋で初の開催となる同展は、文楽人形遣い吉田玉女の、二代目吉田玉男襲名を記念し、「転女成男」をテーマに撮りおろした大型写真作品をはじめ、人間国宝を中心とした文楽技芸員達の舞台裏の表情を捉えた写真を展示。

さらには、渡邊肇が映像監督堀部公嗣とタッグを組み、最新のCG技術を駆使して制作した映像作品「転女成男」と、「曾根崎心中・人間篇」を一挙公開!!

客席からは観る事の出来ないここだけの文楽の世界を、どうぞお楽しみください

渡邊肇 / フォトグラファー

昭和39年兵庫県神戸市出身。女優やモデルを被写体に、化粧品を中心とした広告分野で活動する商業写真家。6年前より、日本の伝統芸能文楽の個人作品を撮り始め、竹本住大夫著「人間、やっぱり情でんなあ」表紙や、雑誌「和楽」の文楽特集などに写真を提供し、好評を博している www.diapositive.jp